

広
報

あづみの

Azumino City

Public Relations

No.97



安曇野市

2010. 2. 17

2

乗ろうよ！札幌・福岡線へ……	6
新型インフルエンザワクチンの接種……	8
申告は3/15まで……	11
学校支援ボランティア募集……	12
一人140*。何の数字？……	19

特集◎社会を明るくする運動作文コンテスト

言葉よ、とどけ。

第59回「社会を明るくする運動」長野県作文コンテスト中学校の部で、宮澤玖弥さん(堀金中学校3年)が、最優秀賞を受賞。今回の特集では、宮澤さんの作文と、作文発表にかかわる地域の取り組みを紹介します。

言葉よ、とびだせ。

県内の小中学生の作文発表の場である「社会を明るくする運動長野県作文コンテスト」。
犯罪や非行について日ごろ考えていることや身近に体験したことを言葉にし、社会に届けています。
本年度のコンテストで、中学校の部・最優秀賞を受賞した宮澤玖弥さんの作文を紹介します。

社会を明るくする運動
長野県作文コンテスト
(中学校の部・最優秀作)

人に優しい世の中を目指して

◎堀金中学校三年 宮澤玖^{くみ}弥

今

の世の中を見ると、不況による働き世代の自殺報道、医療・福祉に不安を抱えたお年寄り達の悲痛な叫び、将来に明るい希望を見い出せない若い人達の声と、どの世代も不安だらけです。私の家族は、普通の家庭では、経験することのない不安な日々を何年も過^こしてきました。私が四才の時、妹が生まれました。うれしくて、うれしくて家族で大喜びしたのを覚えています。しかし、健康だったのは、たった一カ月で重度の障害を一生背負う病気となりました。医師から目は見えなくなり、

食べる事も立ち上がることもできないと言われ両親は、涙がかれるまで泣いて絶望のどん底だったのを覚えています。私の両親は、寝る暇もなく、昼夜にわたり看護をしてました。今思えば、妹も、話せなかったけど辛かっただろうし、両親も、その時希望を見い出せず苦しんだと思います。それでも月日が経過し、毎日、妹の必死に生きようとする姿を見るにつれ、家族に明るさと、前向きな気持ちが芽生えました。そして、病院で知り合った障害者をもった家族の人達に出会い、人を思う優しい一言で「頑張るぞ。」という気持ちになれたと両親は、言っていました。私は、前向きな両親をみて、少しでも妹と両親の力になろうと思ひ、自分ができることを精いっぱいしました。

ある日、母から三人目の子供が生まれることを聞かされました。「姉弟で力を合わせてね。」と言われ、驚きました。明日は、どうなるか

家族で長島温泉に出掛けた時に撮った写真。当時、玖弥さん5歳（写真左下）。アルバムに残る大切な一枚。



分からない私の家族の状況を考えれば、生まれてくる弟と私が頑張らなくてはいけないと思いました。しかし、これからどうなるか分からない事を考えると、とても不安でした。

その頃、私は、将来福祉関係に進み、一人でも多く妹と同じ障害を持った子供達の為になれないかと思ひ始めました。しかし、妹は六才という短い生涯を終えてしまい、それと同時に長年介護にあたっていた母にまで、重い病気が発症してしまいました。私は、母の泣く姿を見て、どうすることもできずに、ただ見ていることしかできない自分がとても悔しくて、悔しくて涙がとまりませんでした。化学治療法で髪は抜け、吐き気で寝込むこともありました。その中での幼い弟の育児はともたたいへんでした。しかし、母は、「頑張るから、心配しないでね。大丈夫だから。」と、辛さを表に出しませんでした。私達に心配をかけないようにする母をみて、私は、す

ごく胸がいたみました。母は、自分の友達にも病気がことが分からないように、明るく振る舞って心配をかけないようにしていました。そんな姿を見て、私だったらこんなふうには我慢することはできるのかなと思ひました。

ある日、母は私に、手術で体は、ポロポロの中、「玖弥は、人が経験できないことをいっぱい見てるんだから、人に優しくできるよね。」と言われました。私は、母や妹、病院で出合った障害者の子供達を見てきたし、その母の一言で福祉関係に進みたいという気持ちが深まりました。たいへんだらうなと思うけれど人の命の大切さは、亡くなってしまった子や妹をずっと見てきて、感じてきたので、どういう形でも人の役に立ちたいなと思ひました。

今年の一月、母が亡くなってしまいました。大好きだった母がいなくなりました。この時は、とても悲しく、苦しい現実でし

たが、私は、母からたくさんの事を学びました。人の命の尊さ、立ち直る力などとても大切なことを学びました。一緒にいられた時間は少ないけれど、母との時間は、とても大きなものです。私は、一生母の言った言葉を忘れずに母や妹の分まで頑張っていこうと思ひました。

母は、ニュースを見て自殺・殺人といったのを見ると、「今は、こんなニュースばかりで、安心して暮らせる日がなかなか来ないね。」と言っていました。私は、安心して暮らすには、一人一人が命の大切さを知り、人を思いやることを知ることだと思ひます。そうすれば、自殺・殺人という言葉は自然に消えると思ひます。将来が人に優しい世の中になり、安心して暮らすことができるように、私は、友達・家族を大切に、一日一日を大切に生きていきたいです。

必死に生きようとする妹の姿。

そして、母の言葉。

私は、たくさんの事を学びました。

中学3年生の玖弥さん。受験を控えた忙しい中、取材に応じてくれました。



こころの健康を 考えるつどい

心の病気が原因で「大切な命」を失わないため、みんなで心の健康について考えてみませんか。

共同作業所や憩いの家などの作品の展示や販売もあります。参加は無料です。お気軽にお出掛けください。

3月13日 (土) 13:00 開場

会場：豊科ふれあいホール

●第1部 (13:30～14:00)

健康づくり推進員による寸劇

健康づくり推進員の活動について、親しみやすい寸劇で紹介します。

●第2部 (14:00～15:30)

講演会

「うつ病の早期発見と自殺予防」

講師：小木曾 俊さん

(セイコーエプソン株式会社 総括産業医)

誰にでも起こりえるうつ病について分かりやすく解説。自殺に追い込まれてしまう状況や予防について学びます。



健康推進課保健予防係
(TEL)81・0726 (FAX)81・0703



約50人が参加。子どもたちの素直な思いに聞き入った。
(7月11日、堀金総合支所)

堀金「作文発表を通じて社会を明るくする会」

このたび、最優秀賞を受賞した宮澤さんが住んでいる堀金地域では、入賞した子どもたちが作文を朗読する会を独自に開催し、子どもたちの言葉を地域で分かち合っています。

この発表会は、平成14年から毎年開かれ、堀金地域の社会を明るくする運動実行委員会（丸山安英代表）が継続して取り組んでいます。

昨年7月11日、堀金総合支所で行われた同会には約50人が参加。入選した25人の子どもたちが、隣人へのあいさつを通じた体験談や、事件報道を聞いて考えたことなど、それぞれの思いを発表しました。そして、すべての朗読が終わると、大人たち一人一人が、発表した子どもたち一人一人に「作文をありがとう」などと声を掛けながら感謝状を手渡すというユニークなセレモニーが行われました。

当日のアンケートには、「緊張していたのに聞いてもらえてうれしいような気がしました」といった発表者の感想や、「どれも子どもたちの本音の言葉が素直に表れていると思いました」。「一人の子の思いは決して一人だけの問題でなく、周囲の人や将来の時間の中で大きな意味があるのでしょ」といった参加者からの感想が寄せられていました。

作文発表会で、言葉を分かち合う。

市内から8作品が入賞

社会を明るくする運動長野県作文コンテスト審査結果

社

社会を明るくする運動長野県推進委員会では、県内の小中学生を対象に、犯罪や非行などで感じたことなどをテーマにした作文コンテストを平成9年から実施しています。今回の作文コンテストには、県内から小学生の部3,364作品（市内からは501作品）、中学生の部2,605作品（市内からは255作品）の応募がありました。応募作品は長野県作文コンテスト審査委員会で審査され、小学生の部30作品、中学生の部30作品が入賞しました。市内の入賞者は次の皆さんです。



取材中、受賞の吉報を聞いた友人から祝福を受ける玖弥さん。

【最優秀賞】 「人に優しい世の中を目指して」

宮澤 玖弥さん (堀金中学校3年)

【優秀賞】 「戦争と優しさ」

森川 詩音さん (堀金小学校6年)

「キャンプで感じた事」

瀧川 直也さん (堀金小学校6年)

「命を大切にする」

宮下 壮太郎さん (明南小学校6年)

「命の大切さ」

遠藤 聖羽さん (堀金中学校3年)

【入選者】 「魔法の言葉」

小日向 瑞希さん (穂高北小学校6年)

「少しの勇気で世界が変わる」

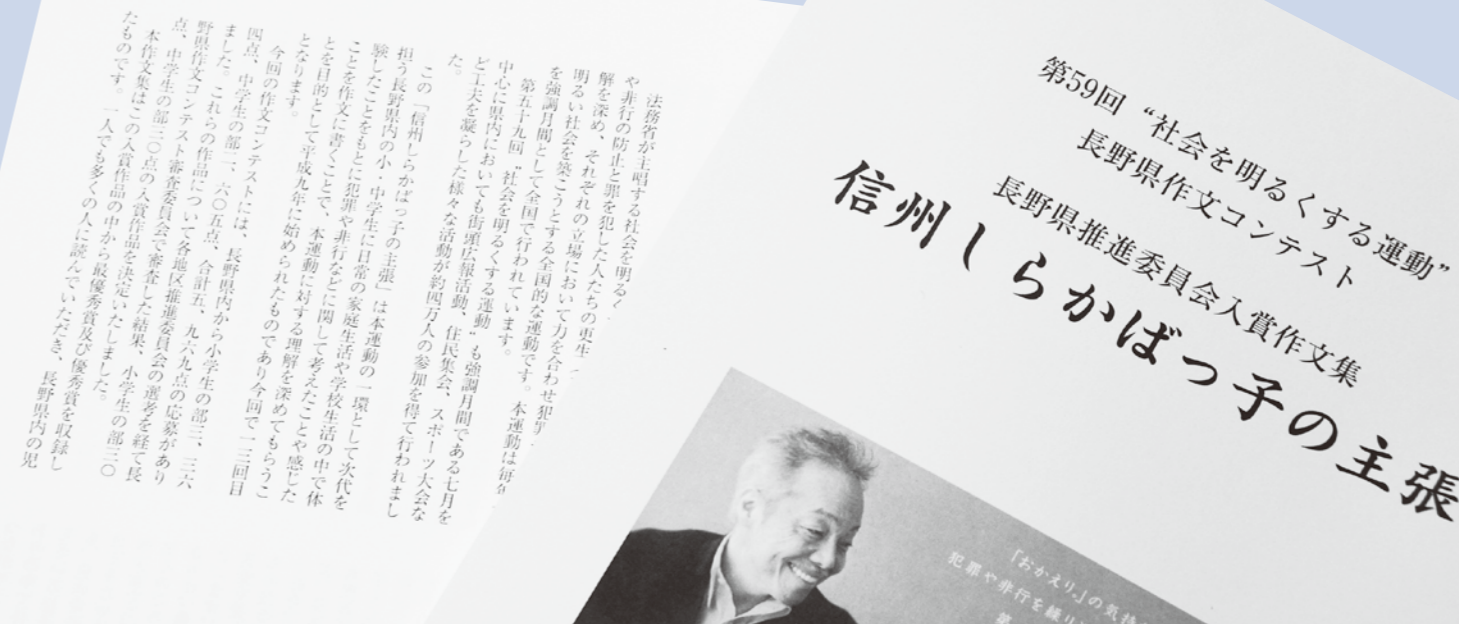
小松 翔さん (堀金中学校3年)

「被害者と加害者について思うこと」

坂口 徳洋さん (堀金中学校3年)

●地域支援課でもご覧いただけます。

最優秀賞と優秀賞の作品を収録した作文集が、市内各小・中学校と各総合支所地域支援課で閲覧できます。ぜひご覧ください。





知名度は「資産」

1/19 地域審議会委員研修会

5地域の地域審議会委員の研修会が1月19日、交流学习センター「みらい」で開かれました。当日は約80人が参加。宮澤市長が市政への思いを語り、信州大学人文学部の村山研一教授が市町村合併や地域コミュニティの実態について講演しました。講演の中で村山教授は、「安曇野市の知名度やイメージは重要な資産であり、その資産価値を高めることこそ共通課題。市民が共通のコミュニティとして意識することが重要」と提言しました。



10万人目は、田沢の小沢さん

1/8 安曇野高橋節郎記念美術館

安曇野高橋節郎記念美術館の入館者数が1月8日、10万人に到達しました。平成15年6月にオープンしたこの美術館には、年間で1万2,000人ほどが来館しています。10万人目の来館者となったのは小沢昌子さん(55・豊科田沢)。「抽象的な作品の中にも、北アルプスなどの自然がモチーフになっていることが感じ取れました。芸術に触れることは心が豊かになることだと思います。友人にも紹介したい美術館です」と話してくれました。



式への出席率 5%増加

1/10 平成22年安曇野市成人式

「成人の日」の前日となる1月10日、安曇野市成人式が豊科南穂高の安曇野スイス村サンモリッツで開かれました。参加者全員が平成生まれとなる本年の式典は、761人の新成人が参加。出席率は昨年と比較して約5%増加しました。式典では、宮澤市長が「どのような道に進まれようとも、この安曇野を愛し、誇りを持って人生を歩んでほしい」と呼び掛けました。

その後、新成人代表の高橋美香子さんが市からの記念品を受け取り、中山兼一さんが「将来は環境の保護にかかわり、社会に貢献したい」と決意を述べました。

式典終了後の交流会では、毎年恒例となっている当時の給食が登場。参加者は懐かしい献立を囲みながら、恩師や友人との再会を楽しんでいました。

「団員確保。地域全体で受け止めて」

1/10 平成22年安曇野市消防団出初式

年始の恒例行事となっている安曇野市消防団出初式が1月10日、穂高会館で開かれ、参加した約600人の団員が防災の決意を新たにしました。

丸山一雄団長は「就業構造の変化により、消防団を取り巻く状況は年々厳しさを増し、とりわけ団員の確保は、存続に直結する大きな問題」と現状を述べ、「この問題を地域全体で受け止め、真剣に取り組むことで、消防団の発展、さらには地域の発展につながる」と強調しました。

市消防団は昨年、火災の出動や行方不明者の探索、豪雨による警戒などのほか、予防活動にも力を入れてきました。また、音楽喇叭隊が県ラッパ吹奏大会において、初の5位に入賞するなど、団員の士気を高める原動力として貢献しました。

本年9月26日には、県の総合防災訓練が豊科南部総合公園を主会場に行われる予定で、市の防災活動にとって、記録に残る年となりそうです。



乗ろうよ！ 札幌・福岡へ

1/26 県安曇野庁舎で、信州まつもと空港をPR

県安曇野庁舎に1月26日、信州まつもと空港の札幌線と福岡線の利用を呼び掛ける幕が掲げられました。この幕は、市が加盟する信州まつもと空港地元利用促進協議会(会長・菅谷昭松本市長)が作成したもので、札幌線、福岡線を引き継ぐフジドリームエアラインズ(FDA)の就航を歓迎するものです。6年前から毎年、観光で安曇野を訪れている福岡市職員の副田武さん(44)は「飛行機から見る富士山や北アルプスの山々をこれからも楽しめる」と存続を喜んでいました。



光る演技で「主演女優賞」

1/3 ABNふるさとCM大賞

ふるさとへの思いが込められた手作りCMの祭典、ふるさとCM大賞(ABN主催)。この最終審査の様子が1月3日放映され、あづみ野ビデオクラブ制作の「夢がふくらむあづみ野ガラス」が主演女優賞を受賞しました。

このCMは安曇野ガラス工房を舞台にシンデレラの舞踏会シーンを再現したものです。シンデレラ役の林田佳蓮さん(15)は「30秒の短いCMに多くの人がかかわって作られるのが分かり、良い経験ができました」と話してくれました。

お知らせ

新型インフルエンザワクチンの接種

健康推進課健康推進係 (TEL:0726 FAX:810703)

新型インフルエンザワクチンは重症化の危険が高いとされる人を優先し、計画的に接種が進められてきました。この度、ワクチン供給量の安定に伴い、予定されていた高校生、65歳以上の高齢者、優先接種対象者以外の健康成人への接種が可能となりました。なお接種の際は予約が必要となりますので直接医療機関へ連絡してください。接種医療機関は市ホームページをご覧ください。担当課へお問い合わせください。

また、市では所得の少ない世帯(生活保護世帯、非課税世帯)に

対して助成金を交付します。優先接種対象者の人で既に接種済みの人も申請ができます。詳しくは健康推進課へお問い合わせください。

接種費用の助成

- 接種費用(自己負担分)
▽1回目 3600円
▽2回目 2550円
(1回目と医療機関が異なる場合は3600円)

つながりひろがる地域づくり事業 市民活動事業成果発表会

各総合支所地域支援課まちづくり推進係またはまちづくり推進課 (TEL:712000 FAX:715000)

市では、支えあう地域社会を目指す、自主的で主体的な地域に根ざした市民活動事業を支援するため、「つながりひろがる地域づくり事業補助金」を交付しています。本年度、この補助金の交付を受けた44団体の市民活動事業成果について、ステージ発表、パネル発表などを交え、各団体による発表会

を行います。新たな出会いの機会、ネットワークの広がり場とするため、多くの市民の皆さんご参加をお待ちしています。

日時

- 3月7日(日)
▽アトラクション 午後1時45分
▽発表会 午後2時
場所 豊科ふれあいホール

食でぐくむ健康で豊かな人づくり 市食育講演会

健康推進課 (TEL:810726 FAX:810703)

市では、食育の基本である家庭を中心に、子どものころから基本的な食習慣を身に付け、健康で豊かな人間性をはぐくみ、生涯生き生き暮らせるように食育の推進に取り組んでいます。そこで、身近な「食」について一緒に考える講演会を開催します。入場無料でどなたでも参加いただけます。当日は市食育推進キャラクターの発表と表彰式、パネル展「食育ってなに?」を同時開催します。



ほく「たべたくん」よろしくね!

食育推進キャラクター 安曇野米の炊き立てご飯が茶わんに盛られたイメージです。行儀よく、元気に、おいしそうにご飯を食べる姿と特産品のタマネギ・りんご・信州サーモン・わさび・信濃黒(黒豆)で安曇野らしさを表現しています。

日時

- 2月28日(日)
午後1時30分～3時30分
場所 穂高健康支援センター

日程

- 食育推進キャラクター表彰式
午後1時30分～2時
(受付午後1時～)
▽講演会 午後2時～3時30分
演題 「食」でぐくむ健康で豊かな人づくり
講師 松本大学人間健康学部健康栄養学科 広田直子教授(県栄養士会副会長・市食育推進会議会長・管理栄養士・家政学士)

上級救命講習会

危機管理室消防防災係 (TEL:726769 FAX:726739)

救急隊が到着するまでの間、専門家でない人ができる応急手当について学びます。AEDを使用した心肺蘇生法や、けがの手当ての方法、搬送法など8時間の講習です。大切な人を救命することができると、多くの皆さんの受講を願います。

日時

3月6日(土)

午前9時～午後5時

場所

明科公民館

受講料

無料

募集人員

30人

申し込み

2月28日(日)までに明科消防署(TEL:622992)

へ電話でお申し込みください。

小規模土木工事 登録業者の追加募集

建設課維持係 (TEL:723111 FAX:723569)

市では平成22年度の工事費100万円未満の小規模土木工事登録業者を追加募集します。平成21年度登録業者の申請は不要です。

登録要件

- 市内に本社を有し、次の各号に該当することが要件。
(1) 契約を締結する能力を有する者および破産者でない者
(2) 安曇野市建設工事等入札参加資格者名簿(土木)に登録されている者(ただし、市道除雪受託者はこの限りではありません)
(3) 希望業種の履行にあたり必要となる資格、許可等を有する者
(4) 自社において施工能力を有

下水道事業運営審議会答申 まずは全市統一の料金体系を

市の下水道事業運営審議会(大谷孝由会長)は1月20日、現在、2系統ある下水道使用料の料金体系を見直し、統一するよう宮澤市長に答申しました。下水道使用料は現在、収入が多く見込まれる豊科地域の単価を低く設定する経過期間を置いていますが、流域下水道の終末処理にかかわる経費が同一であることや、一般会計からの繰入金に大きく依存している状況など踏まえ、まずは料金体系の統一を目指すものです。

市では市議会3月定例会に条例改正案を提出する方針で、可決されれば10月徴収分からの適用となり、10立方メートルまでの基本料金が全地域で1,890円となります。



答申書の内容を説明する大谷会長(中央)

職業訓練と生活給付金

雇用・能力開発機構長野センターでは、国の失業対策の一環として、雇用対策・緊急人材育成支援事業による無料の職業訓練を実施しています。また、雇用保険受給資格の無い人に、生活給付金が支給されます。詳しくはハローワーク松本または雇用・能力開発機構へお問い合わせください。

ハローワーク松本 (TEL:270111 FAX:270041)
または雇用・能力開発機構長野センター (TEL:0262431267 FAX:0262432797)

就職面接会(松本会場)

ハローワーク松本では、一般求職者と平成22年3月大学等卒業予定および高等学校卒業予定者で就職未内定者を対象とした就職面接会を開催します。参加申し込みは不要です。お気軽にお出掛けください。

- 期日 2月25日(木)
時間 13:30～16:00(受付13:00～)
場所 松本市中央公民館(Mウイング)
参加企業数 30社(予定)

ハローワーク松本 (TEL:270111 FAX:270041)

**司法書士による
登記・法律無料相談**

● 総務課庶務係
TEL71・2000 FAX71・5000

土地や建物の相続・贈与・売買などの不動産の権利登記、会社・法人などの設立・変更・解散などの登記、裁判所への提言書類の作成など、関連するさまざまな相談に応じます。相談内容などの秘密は固く守られます。

● 日時 3月18日(木)

午前9時～正午 午後1時～4時

● 場所 豊科公民館2階小会議室
● 申し込み 不要。当日会場受付をしてください。定員に達した場合はお断りすることもありますので、ご了承ください。

**多重債務・消費者問題
無料法律相談**

● 総務課庶務係

TEL71・2000 FAX71・5000

市では、多重債務・消費者問題に関する無料法律相談会を実施します。相談内容などの秘密は固く守られます。

● 日時 3月19日(金)

午後1時30分～4時30分

● 場所 穂高総合支所第1会議室
● 相談人数 8人

● 相談時間 1人20分

● 申し込み 3月12日(金) 午前

9時～正午に電話でお申し込みください。先着順ではありませんので、受付時間内にお申し込みください。応募者多数の場合、相談者は抽選で決定します。

認知症予防講演会

● 高齢者介護課高齢者福祉係
TEL81・0731 FAX81・0703

認知症は日々の生活習慣に大きく左右されますが、日常生活のちよつとした心掛けの中に、健康で若々しい脳を保つ秘訣がたくさんあります。そこで、生活に生かせるポイントのご紹介など生き生き元氣な生活を送れるよう、次の日程で講演会を開催します。大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。太極拳の演舞もありますのでお楽しみに。

● 日時 3月1日(月)

午後1時30分～4時

● 場所 堀金総合体育館
● 演題 認知症(ボケ)は防げる。治せる。自分らしい人生の完走を目指して。
● 講師 エイジングライフ研究所 高槻絹子さん
● 参加料 無料(申し込み不要)

春の火災予防運動

● 豊科消防署 TEL72・3145

● 穂高消防署 TEL82・3262

● 梓川消防署 TEL78・2090

● 明科消防署 TEL62・2992

● または 危機管理室消防防炎係
TEL72・6769 FAX72・6739

3月1日から7日までの7日間「消えるまで ゆっくり火の元にらめつ子」の統一標語の下、全国一斉に春の火災予防運動が行われます。この時期は風が強く、空気が乾燥し火災が発生しやすい状況になります。火の取り扱いには細心の注意を払い、火災予防に努めてください。

また、火災は早期発見が重要です。住宅用火災警報器をまだ設置していない人は、1日も早い設置をお願いします。詳しくは最寄りの消防署へお尋ねください。



**住宅用火災警報器を
取り付けましょう。**

**所得税・市県民税の申告は
3月15日(月)まで**

申告書を発送しました

市では、昨年の申告状況を基に市県民税の申告書を発送しました。申告書がお手元に届かなくても、申告が必要な場合があります。その場合は、各総合支所地域支援課税務会計係窓口へ申告書がありますのでご利用ください。特に、平成21年中に収入が無い人でも、次のような人は申告が必要です。早めの申告をお願いします。

- ①国民健康保険加入者およびその世帯主
- ②後期高齢者医療保険加入者およびその世帯員
- ③介護保険加入者およびその世帯員
- ④市外に住んでいる親族の扶養になっている人
- ⑤所得証明書などが必要な人



- 市・県民税に関することは
■ 市民税課 (TEL72・3111 FAX72・8340)
- 所得税に関することは
松本税務署 (TEL32・2790)

「山葵の花芽」調理教室

● 社会教育課社会教育係
TEL62・4565 FAX62・3525

自然体験交流センター「せせらぎ」では、早春の味覚を手軽にご家庭で味わっていただけるように、特産品の山葵の花芽の調理教室を開催します。コツをつかめばどなたでも手軽にできます。家庭でお試しいただける分も用意していますので、お気軽に参加ください。

● 日時 3月14日(日)

午前10時～正午

● 場所 自然体験交流センターせせらぎ実習室(調理室)・ホール
● 対象 市内在住の人
● 参加費 300円(山葵の花芽とポリ袋を含みます)

● 定員 30人(先着順)

● 申し込み 3月10日(水)まで

に、自然体験交流センター「せせらぎ」(TEL62・6667)または直接来館してお申し込みください。

精神保健福祉講演会

● 社会福祉課障害福祉係
TEL81・0724 FAX81・0703

「なぜ心の病気になるってしまったのかな。こんなに悩んでいるのは自分だけかしら」と思いがちな時、一番身近な家族の助けが大切です。そこで、市と県地域包括医療協議会安曇野市支部では、「おいしいね」から夢と希望が広がった。心病む人たちと共に暮らしたい」と題し、特定非営利活動法人クッキングハウス会代表で精神

保健福祉士の松浦幸子さん(東京都調布市在住)を講師に招き講演会を開催します。どなたでも参加いただけます。大勢お出掛けください。

● 日時 3月2日(火)

午後1時30分～3時30分

● 場所 豊科ふれあいホール「クッキングハウス」

多くの心病む障害者が食事作りの交流を通じて快適に、自信を持って暮らしていけることを願い、1987年、東京都調布市に設立。「安心して自分らしさを取り戻せる居場所であること」や、「メンバーの1人1人が必ず誰かの役に立っていることを確信できる活動をする」と理念に交流を続けている。

広告欄 広告についてのお問い合わせは広告主までお願いします

世の為 人の為 敏速安心24時間——年間2000件の実績

長野県知事許可(般-20)第23533号
新築 リフォーム 外構 雑工 建物管理 水廻り工事 便利業

ライフオークラ
有限会社

お陰様で東信営業所オープン! ★南信営業所近日オープン予定!!
代表取締役社長 大倉 博文

安曇野本店/安曇野市三郷小倉6066-24 TEL.0263-77-8823
松本店・総括本部/松本市筑摩1-28-6 TEL.0263-29-1955

—— お寺様でのご葬儀は ——

株式会社 **儀礼センター**

フリーダイヤル **0120-69-2929**
(365日・24時間対応)

あづみ野営業所/安曇野市明科中川手102-2 TEL.0263-62-6645

広告欄 広告についてのお問い合わせは広告主までお願いします

開運堂あづみの菓遊庭

安曇野市三郷温6956 (広域農道沿い)
9時～18時(毎日営業) TEL 76-5060

毎月第2・4金曜日 10時より
出来立て「フワフワどら焼き」限定販売

男は黙って
マルイのわさび

第1回業務用加工食品
ヒット賞受賞商品

株式会社 マル井
http://www.wasabi.co.jp

本社 工場/〒399-8206 長野県安曇野市豊科44832
TEL.0263-72-2562 FAX.0263-72-1569

★広告掲載のお申し込みは、(株)共立プランニング (TEL34・2515) まで

市町村対抗駅伝競走大会
出場者募集

4月29日(木)に開催される「第20回長野県市町村対抗駅伝競走大会」と「第6回長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会」の出場者を募集します。希望者は、3月5日(金)までに社会教育課スポーツ振興係へ、お電話などでお申し込みください。

なお、希望者多数の場合、選考会(3月下旬頃予定)を実施します。



家庭教育ひまわり講座
講演会開催

社会教育課子ども支援係
TEL 62・4565 FAX 62・3525

生きぬく力を育むために、
今できること

社会教育課ではシリーズで「今、この時期に大切なこと」と題して「不登校」や「親離れ・子離れ」のテーマに沿って講演会を開催してきました。今回は本年度の総まとめとして、子育てにかかわっているすべての人を対象

中央図書館だより

穂高交流学習センター「みらい」内
中央図書館
TEL 84・0111 FAX 84・0116

図書館協議会公募委員募集

図書館協議会は、市内図書館の運営やサービスに関し、館長の諮問に応じて、意見を述べる役割を担っています。このたびは協議会の公募委員を募集します。皆さまのご参加をお待ちしています。

●募集人数 5人

●応募資格 市内に住所を有する人または勤務する人で20歳以上の人。ただし次に上げる人を除きます。

①国および地方公共団体の議会の議員
②常勤の国家公務員および地方公務員
③本市の付属機関等の公募委員

●任期 委嘱の日(平成22年4月1日)から平成24年3月31日まで(予定)
●応募方法 市内図書館に備え付けの申し込み書に記入し、小論文を添えて郵送または直接図書館カウンターへ提出してください。※書類は返還しませんのでご了承ください。

●小論文テーマ 「中央図書館や各分館で行う図書館の活用についての提案」1000字程度でお書きください。
●募集期間 3月22日(月)(必着)まで
●郵送先 TEL 090・83003

に、その子が人生を行きぬく力を育むために、乳幼児期の体験がいかに大切かをお話しいたします。困っている、悩んでいることについて、具体的なアドバイスもいただけます。お気軽にご参加ください。

●日時 3月21日(日・祝)
午前10時～正午

●場所 豊科ふれあいホール

●講師 角田 春高教授

(愛知学泉短期大学幼児教育学科・臨床心理士)

●参加費 無料

●その他 託児室を設ける予定です。が、インフルエンザ感染拡大防止のため設置できないこともあります。設置の有無、託児室の申し込みについては3月12日(金)までに子ども支援係へお問い合わせください。

図書館チャレンジ講座

豊科図書館
TEL 72・2158(内1510)
FAX 73・6401

《手縫いでかんたん小物づくり》

家に眠っているハンカチ・タオルを手縫いして、赤ちゃんから使えるふわふわボールやマスクを作ります。

●日時 2月27日(土)
午前10時～正午

●場所 豊科公民館 講座室

●参加費 無料

3月の映画上映会

●日時 3月12日(金)・26日(金)

開場午後6時30分
開始午後7時

●場所 みらい内多目的交流ホール

●定員 先着200人(申し込み不要)

●上映作品

12日 「アヒルと鴨のコインロッカー」(2006年日本)
26日 「ミラクルバナナ」(2005年日本)

市外図書館の資料を
お取り寄せできます

市内の図書館にお探しの資料がない場合、送料のみのご負担で、市外の図書館から取り寄せ、貸し出しすることができます。取り寄せて欲しい本がある場合など、中央図書館またはお近くの各図書館までお問い合わせください。



●先着 20人
●持ち物 裁縫道具・色違いのハンドタオル2枚・ハンカチ2枚位

学校支援ボランティア
参加者募集

学校教育課学校教育係
TEL 62・3001 FAX 62・5721

市教育委員会では、本年度より地域ぐるみで学校を支援する「学校支援地域本部事業」を始めました。そこで、実際に各地域の学校での活動に参加いただける、「学校支援ボランティア」を募集しています。

「学校支援地域本部事業」とは、市内の小中学校にそれぞれ「地域コーディネーター」を配置し、その人が学校からのボランティア派遣要請を受けて、地域住民や登録してある「学校支援ボランティア」の中から最適な人材を選出し、派遣する事業です。

自らの経験や時間を、子どもたちのために生かしてみませんか。

《学校支援ボランティア活動例》

- ・学習支援―読み聞かせ、和楽器・絵手紙指導、戦時体験を語るなど
- ・総合的学習支援―点字や手話指導など
- ・環境整備支援―校庭・花壇の整備など
- ・子ども安全支援―通学路パトロールなど

チルドレンズミュージアム
インあづみの開催

社会教育課子ども支援係
TEL 62・4565 FAX 62・3525

《おもしろ子ども科学
・工作教室》を開催します

子どもたちが「科学」や「工作」のおもしろさを体験し、興味を持ってもらう、さまざまな展示や体験教室を行います。

この事業は青少年健全育成支援を行っている「宝くじ助成金」を受けて行います。

●日時 2月28日(日)
午前10時～午後3時

●場所 穂高交流学習センター

「みらい」

●その他 事前の申し込みは不要です。当日、直接会場へお出掛けください。



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
設立されています。

ドキドキ・ワクワクお話の世界
3月のおはなし会

中央 おはなしのとびら
中央図書館おはなしのへや (TEL 84・0111)

3・10・17・24日(各水曜日) 10:30～(乳幼児対象)

中央 おはなしとしゃかん
中央図書館おはなしのへや (TEL 84・0111)

20日(土) 10:30～(乳幼児対象)
11:20～(幼児以上対象)

豊科 ちいさいたんぼ(乳幼)・おはなしたんぼ(幼以上)
豊科公民館和室 (TEL 72・2158)

12日(金) 11:00～(乳幼児対象)
16:30～(幼児以上対象)

三郷 ポケットの会
三郷公民館児童室 (TEL 76・3078)

13日(土) 10:30～(乳幼児～大人対象)

堀金 おはなしのへや
堀金図書館児童コーナー (TEL 72・5796)

10日(水) 16:15～(幼児以上対象)
11日(木) 10:30～(乳幼児以上対象)

明科 ひまわりおはなしの会
子どもと大人の交流学習施設「ひまわり」ハーモニーホール (TEL 62・1122)
27日(土) 11:00～(乳幼児以上対象)

おすすめの1冊

望郷の道(上・下)

北方謙三・著



紹介する人

赤津 勲さん(三郷温)

明治期、日清・日露戦争の時代、格好いい男と痺れるようないい女の、いや夫婦者の物語です。3、4年前の日経新聞の連載小説でしたが、上下二巻で昨年単行本化されました。

「男とは、女とは、人生の生き方とは？」を熱く語って波乱万丈、スカッとした夫婦愛の物語は、簡潔な北方節の文章と相俟って、上下二巻の長編ながら少しも飽きさせない。作者の曾祖父がモデルだそうですが、その爽快な生きざまに読む者は魅了されます。

詳しい内容は各施設等へお問い合わせください。

3月7日
同日開催
参加料無料!!

第4回 安曇野自然文化講演会
「地球環境を救う新しいライフスタイルへ
～安曇野の水と文化の継承のために～」

テレビの出演など幅広く活躍している北野 大さんをお招きし、地球温暖化、環境問題など、最新エコサイエンスについて講演していただきます。

- 日時 ■ 3月7日(日) 午後1時30分～
- 場所 ■ 豊科公民館ホール
- 入場料 ■ 無料(事前申し込みは不要です)
- 講師 ■ 北野 大さん



◆プロフィール
1942年東京都足立区生まれ。明治大学理工学部教授。専門は環境化学。
1987年、TBS「関口宏のサンデーモーニング」出演をきっかけに「クイズダービー」(TBS)、「くらしの経済」(NHK)などに出演。現在、テレビ朝日「ワイドスクランブル」などに出演。ビートたけしさん(映画監督、北野武さん)の実兄。

園教育委員会文化課文化振興係
TEL81・3111 FAX82・0966



- 日時 ■ 3月7日(日) 午前10時～正午
- 場所 ■ 豊科公民館ホール
- 主催 ■ 安曇野市・安曇野環境市民ネットワーク
- 参加料 ■ 無料(事前申し込みは不要です)

園市民環境部環境課
TEL82・3131 FAX82・6622

後援ナビ

時 = 日時 所 = 場所 定 = 定員 料 = 料金 問 = 問い合わせ 申 = 申し込み

名称	内容	日時・場所	定員・費用	備考
講習	安曇野交通安全協会では、運転免許更新者を対象とした特定任意講習会を開催します。この講習会を受講すると、更新時の講習は免除されます。	豊科会場 ■：2月19日(金) 受付18:30～講習19:00～ ■：豊科公民館 2階大会議室	対象者 ：免許更新期間が平成22年2月20日～8月19日の人 ■：1,700円	問 ：安曇野交通安全協会 (TEL72・2263) ※運転免許証、筆記用具を持参してください。 ※70歳以上と更新時に70歳になる人、行政処分を受けている人は、別講習が必要なため受講できません。 ※優良運転者は受講の必要がありません。
		三郷会場 ■：3月2日(火) 受付18:30～講習19:00～ ■：三郷公民館 1階講堂	対象者 ：免許更新期間が平成22年3月3日～9月2日の人 ■：1,700円	
第2回 安曇野さわやかフェスティバル	体育協会加盟の軽スポーツ団体の発表と交流会を開催します。直接会場へ気軽にお出掛けください。	■：3月6日(土) 13:00～17:00 ■：豊科勤労者総合スポーツ施設 体育館	■：無料	■：申込不要 問 ：安曇野市体育協会 宮島さん、布山さん (TEL73・3011)
催し 県自死遺族の自助グループ「やまなみ第3回会合」	家族を自死で失い、悲しみで心が閉ざされがちな遺族同士が集まり、お互いの思いを語り合い、分かち合う場を目指しています。	■：3月21日(日) 13:30～16:00 ■：松本市中央公民館 (Mウィング)	■：500円(会場費、茶代) ※駐車場30分150円	■：申込不要(遺族の皆さんのみ自由にご参加いただけます) 問 ：事務局 中山武男さん(TEL77・8897) 前島常郎さん(TEL026・225・5421)

あづみ野環境塾 ネットワーク交流会
～発見!! 私にもできる環境活動～

昨年9月、安曇野をフィールドに環境活動に取り組んでいる団体などの情報交換・交流を図るため「安曇野環境市民ネットワーク」が発足しました(1月現在登録数30団体)。まずは、「お互いの活動を知ることから始めよう!」ということで、主な登録団体が活動発表を行います。環境活動と一口に言っても、内容はさまざまです。自分のできることを見つけに、ぜひお出掛けください。どなたでも、自由にご覧いただけます。

豊科郷土博物館

TEL FAX72・5672

第3回安曇野歴史散歩
「ドキ・どき・土器のお話(3)」

市内の遺跡から出土した鎌倉時代から江戸時代の土器や陶磁器について、館職員が解説します。

本物の土器や陶磁器に触れながら、安曇野の歴史散歩を楽しみましょう。

- 日時 2月27日(土) 午後1時30分～3時
- 会場 博物館2階学習室
- 受講料 無料(ただし入館料が必要です)
- 定員 30人
- 申し込み 前日までに、郷土博物館へ電話でお申し込みください。

田淵行男記念館

TEL FAX72・9964

表現者、田淵行男
～本に全てを捧げた人～

生涯で37冊の写真集を出版した田淵行男は、ページごとのレイアウトや装丁までも自身で手がけていました。この企画展では、蝶や山に対する自分自身の見方を提示するために、徹底的に写真集作りと向き合った田淵の「表現者」としての姿に迫ります。

- 会期 2月23日(火)～6月20日(日)
- 入館料 大人300(200)円 小中生200(100)円 ()内は20人以上の団体料金
- 休館日 月曜日(祝日の場合は開館) 祝日の翌日(4月30日は開館)



《初秋の裏剣》1965年撮影

市教育委員会・安曇野アートライン推進協議会共同企画

～バロック音楽のしらべ・ひな祭りコンサート～

安曇野アートヒルズミュージアムの観覧と一緒に、コンサートを楽しみませんか。

- 日時 3月14日(日) 午後6時30分開演
- 場所 安曇野アートヒルズミュージアム
- 出演 リコーダー：宇治川 朝政、チェンバロ：福岡 彩、ソプラノ：広瀬 奈緒
- 曲目 ・テレマン「リコーダーと通奏低音のためのソナタ」
・ビバルディ「リコーダーと通奏低音のためのソナタ」
・ヘンデル「私を泣かせて下さい」ほか
- 参加費 1,200円(入館料、ワンドリンク込み)
- 定員 70人(先着順)
- 申し込み 2月24日(水)より「安曇野アートヒルズミュージアム」(TEL83・5100)へ直接電話でお申し込みください。
- 受付時間 2月は午前9時から午後5時まで。3月は午前9時から午後6時までです。
園文化課文化振興係 (TEL81・3111 FAX82・0966)

中央図書館

穂高交流学習センター「みらい」内 TEL84・0111 FAX84・0116

19世紀末イギリスの芸術と紅茶の楽しみ

アフタヌーンティーが庶民の間に定着した19世紀末。この時代のイギリスの芸術について、紅茶の楽しみ方とともに学びます。

- 日時 3月15日(月) 午後1時30分～3時
- 会場 「みらい」カフェコーナー
- 講師 みちむらかよこさん(栗の木紅茶倶楽部主宰)
- 費用 500円(茶菓子代実費相当)
- 定員 25人(先着順)
- 申し込み 2月21日(日) 午前9時から受け付けます。中央図書館へ電話でお申し込みください。



豊科近代美術館

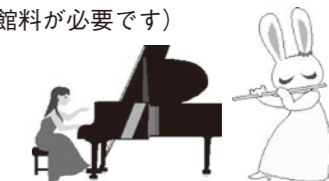
TEL73・5638 FAX73・6320

春を呼ぶコンサート

フルート奏者の桂 聡子さんと、ピアノ奏者の伊藤訓子さんをお迎えし、毎年恒例となっている「春を呼ぶコンサート」を開催します。

美術館で、一足早く春を感じてみませんか。

- 日時 3月6日(土) 開場 午後1時 開演 午後1時30分～
- 会場 美術館多目的ホール
- 曲目 「愛の挨拶OP.12」エルガー 「ハンガリー田園幻想曲OP.26より」ドップラー 「ソナタK.14」モーツァルト 「早春賦」中田 章 「さくら変奏曲(日本古謡)」吉田 雅夫 ほか
- 料金 無料(ただし入館料が必要です)
- 定員 100人
- 申し込み 不要 直接美術館にお出掛けください。



児童館の予定

育児相談は右頁参照



… 乳幼児対象



… 参加費

★南穂高児童館「にこにこランド」 TEL71-5150 FAX71-5152
■休館日/日曜・祝日

- よちよちらんど「ひな祭り」 2日(火) 10:30～
要予約 100円 ※30組
- ママキッズピクス 4日(木) 10:15～11:00
- 小物作り 24日(水) 10:30～
50円 ※小学生対象
- つばさ文庫さんによる「ハネルシアター」 25日(木) 10:30～11:20
※乳幼児親子・小学生対象
- おはなしムーン 毎週水曜日 11:00～
(読み聞かせボランティア)

★高家児童館 TEL・FAX72-5685
■休館日/日曜・祝日

- よちよちらんど「ひな祭り」 3日(水) 10:30～11:30
- 食の伝統文化子ども教室 ～おやき作り～ 5日(金) 10:30～12:00
要申込 親子1組 150円
- ママキッズピクス 11日(木) 10:15～11:00
- おはなしムーン 毎週火曜日 10:30～11:00
(読み聞かせボランティア)

★豊科中央児童館 TEL・FAX72-0122
■休館日/日曜・祝日

- いっしょにあそぼう「おひなさま作り」 5日(金) 11:00～11:30
- パソコンの日 13日(土) 10:00～12:00
- 卓球教室 13日(土) 14:00～
- 竹とんぼ教室 (講師：小口茂利先生) 24日(水) 14:00～16:00
- こども春祭り 27日(土) 10:00～12:30
※チケット1人1枚 200円、当日受付・販売
- 読み聞かせ ～絵本・紙芝居～ 1・8・15日(月) 11:00～11:30
(読み手：ボランティアさん・職員)

★三郷児童館 TEL76-0185 FAX76-0186
■休館日/日曜・祝日

- みんななかよし ～おひなさま会～ 3日(水) 10:30～11:30
要予約
- ちびっ子クッキング ～さくらもち作り～ 12日(金) 10:00～12:00
要予約 参加費 ※乳幼児親子
- 子育てひろば 17日(水) 10:00～12:00

★明科児童館 TEL62-2482 FAX62-1124
■休館日/日曜・祝日

- 春休みお楽しみ会 ※参加自由
1部 クラウンパラダイスの大道芸 23日(火) 13:30～16:00
2部 ビンゴゲーム他

ひまわりの日 ※参加自由

- おひなさま作り 3日(水) 15:45～16:00
- おはなし玉手箱 (ひばりの会) 10日(水) 15:45～16:00

ひまわりっ子クラブ ※登録児対象

- 2・3歳 …………… 3・10日(水) 10:00～12:00
- 1歳…………… 4・11日(木) 10:00～12:00
- 0歳…………… 5・12日(金) 10:00～12:00

★穂高中央児童館 TEL84-0762 FAX82-9621
■休館日/日曜・祝日

- 手作りおやつ⑦ ～エコクッキング～ 3日(水) 10:00～12:00
要予約 参加費 ※乳幼児親子 20組
- 季節の行事⑦ ～雛祭～ 9日(火) 10:00～11:30
要予約 参加費 ※乳幼児親子 20組
- 親子ピクス (沖由美子先生) 12日(金) 10:00～11:00
要予約 ※3歳以上の幼児親子 20組
- キッズリユース広場 ～お下がり会～ 15日(月) 10:30～11:00
- 身体測定日 25日(木) 10:00～12:00
- おはなしどりいむ 第1・2・3水曜日 11:00～11:20
(読み聞かせボランティア)

★穂高北部児童館 TEL・FAX83-5494
■休館日/土曜・日曜・祝日

- 季節の行事⑫ ～お雛様祭～ 4日(木) 10:30～11:30
要予約 100円 ※乳幼児親子 20組
- 地域ふれあい② ～ボランティアさんとの交流会～ 10日(水) 10:30～11:30
要予約 ※乳幼児親子 20組
- 身体測定日 19日(金) 9:30～12:00
- おはなしどりいむ 第2・4火曜日 11:20～11:40
(読み聞かせボランティア)
- わらべ唄・手遊び (内山房子先生) 毎週月曜日 11:10～11:30

★穂高西部児童館 TEL・FAX82-2527
■休館日/日曜・祝日

- 身体測定日 2日(火) 10:00～12:00
- 季節の行事⑫ ～雛祭会～ 5日(金) 10:00～11:30
要予約 参加費 ※乳幼児親子 20組
- 親子ピクス (沖由美子先生) 8日(月) 10:00～11:00
要予約 ※1歳半～3歳児位の乳幼児親子 20組
- おはなしどりいむ 第2・4月曜日 11:20～11:40
(読み聞かせボランティア)

穂高地域 3児童館からのお知らせ

春休み企画 『笛師九兵衛コンサート』

笛師九兵衛さん、豎琴みかんさん (ハーブ伴奏) によるコンサートです。ニンジンチクワ笛・へんてこ楽器など笛師九兵衛の自作の楽器がたくさん登場します。

- ・日 時 3月24日(水) 10:30～11:30
- ・場 所 穂高中央児童館
- ・参加費 無料

平成22年度 キッズパーク参加登録親子を募集

「キッズパーク」は、1年間の登録制親子サークルです。平成22年度の参加希望親子募集について詳しくは、穂高地域の各児童館へお問い合わせください。

- ・応募受付 3月2日(火)～6日(土)
9:30～13:00(土曜日のみ8:30～13:00)
- ・受付場所 穂高地域の3児童館

各種相談

場…場所

問…問い合わせ

時…時間

📖 教育に関する相談 〇 学校教育課 (TEL62-0133・FAX62-5721)

教育全般 要予約 9:00～16:00

毎週月～金曜日 ※22日は除く
■教育相談室 (豊科公民館内) (TEL72-2238)

親の会 13:00～15:00

16日(火) ■教育相談室 (豊科公民館内) (TEL72-2238)

いじめ相談ホットライン 8:30～17:15

毎週月～金曜日 ※22日は除く
■明科総合支所北庁舎内 学校教育指導員室 (TEL62-3521・FAX62-5721)

中間教室ねむの木 親の会 13:00～15:00

10日(水) ■問中間教室ねむの木(新田神社南奥) (TEL73-1624)

🍼 子育てに関する相談

母乳・育児相談 ※母乳相談は 要予約 9:30～11:00

2日(火)・16日(火) ■■明科保健センター (TEL81-2251・FAX81-2943)
4日(木)・18日(木) ■■穂高保健センター (TEL81-0711・FAX81-0703)
9日(火)・23日(火) ■■三郷保健センター (TEL77-9111・FAX77-9113)
10日(水)・24日(水) ■■豊科保健センター (TEL72-9970・FAX72-9044)
11日(木)・25日(木) ■■堀金保健センター (TEL73-5770・FAX73-5775)
※保健師・助産師・管理栄養士・栄養士・歯科衛生士が相談に応じます。

児童館の育児相談 ※就園前親子対象

2日(火) ■ 10:00～12:00
■問三郷児童館 (TEL76-0185・FAX76-0816)
4日(木) ■ 11:00～11:45
■問南穂高児童館 (TEL71-5150・FAX71-5152)

12日(金) ■ 10:30～12:00 ※相談員…小川原容子先生
■問豊科中央児童館 (TEL・FAX72-0122)

16日(火) ■ 11:00～12:00
■問高家児童館 (TEL・FAX72-5685)

🏠 介護相談 8:30～17:00

平日 ■問市地域包括支援センター(穂高健康支援センター内) (TEL81-0760・FAX81-0703)

平日 ■問東部地域包括支援センター(豊科保健センター内) (TEL72-9986・FAX72-9044)

3月の休日当番医

(変更になる場合があります。ご利用前に医療情報案内 ☎0120-890-423) でご確認ください。

7日(日)	14日(日)	21日(日)	22日(月・祝)	28日(日)
平林医院 62-2227 [明科]	伊藤医院 62-2051 [明科]	穂高病院 82-2474 [穂高]	塔の原内川医院 81-2121 [明科]	清沢医院 82-7600 [穂高]
ふじもり医院 72-2011 [豊科]	高橋医院 82-2561 [穂高]	須澤クリニック 82-2993 [穂高]	百瀬医院 82-2205 [穂高]	せき泌尿器科クリニック 82-0666 [穂高]
池田医院 77-2055 [三郷]	中萱医院 77-2130 [三郷]	和田医院 72-2047 [堀金]	山田医院 72-3207 [豊科]	丸山内科クリニック 72-6188 [豊科]
みずほ歯科医院 77-7111 [三郷]	飯島歯科医院 82-0306 [穂高]	内田歯科クリニック 71-4711 [堀金]	石田歯科医院 62-2688 [明科]	いさつ歯科医院 73-0648 [豊科]

🗑️ 心配ごと相談・行政相談 (*は行政相談を同時開催)

8日(月)・*23日(火) ■ 13:00～16:00
■堀金老人福祉センター (TEL73-5288・FAX73-5775)

9日(火)・*23日(火) ■ 13:00～16:00
■穂高地域福祉センター (TEL82-2940・FAX82-9621)

10日(水)・*24日(水) ■ 13:00～16:00
■豊科ささえあいセンター「にじ」 (TEL72-3013・FAX72-5422)

11日(木)・*25日(木) ■ 13:00～16:00
■三郷福祉センター (TEL77-8080・FAX77-8081)

12日(金)・*26日(金) ■ 13:00～16:00
■明科総合福祉センター (TEL62-2429・FAX62-5025)

問心配ごと相談…上記へ
問行政相談…総務部総務課 (TEL71-2000・FAX71-5000)

🏡 こころの相談

精神保健相談 要予約 14:00～

毎週月・木曜日(第5を除く) ■松本保健福祉事務所
4日(木) ■県安曇野庁舎1階相談室
問松本保健福祉事務所 (TEL40-1938・FAX47-9293)

依存症相談 要予約 14:00～

5日(金) ■問松本保健福祉事務所 (TEL40-1938・FAX47-9293)

自殺関連相談 こころの相談統一ダイヤル 9:30～16:00

平日 ■問県精神保健福祉センター(専用TEL0570-064556)

👩‍👧‍👦 子ども・母子家庭・女性の相談

平日 ■ 8:30～17:00 要予約
■問児童保育課児童係 (TEL81-0727・FAX81-0703)

🛒 消費生活相談 8:30～17:15

平日 ■市民環境部環境課(穂高総合支所1階)
問市民環境部環境課 (TEL82-3131・FAX82-6622) ※電話相談も可。

👰 結婚相談 13:00～16:00

7日(日) ■■堀金老人福祉センター (TEL73-5288・FAX73-5773)
14日(日) ■■豊科老人福祉センター (TEL73-7143・FAX73-7147)
21日(日) ■■明科総合福祉センター (TEL62-2429・FAX62-5025)

埋め立てごみは、中野市にある民間の最終処分場に運ばれ埋め立てられています。しかし「自分たちが出したごみは自分たちで処分する」ことがごみについての原則

埋め立てごみは自分で行く

安曇野市と周辺1町4村から穂高クリーンセンターに搬入されるもえるごみのうち、約8割程度が市内から排出されています。このうち一般家庭から排出されるもえるごみの量は年間約1万3000ト。1人当たりでは140kgになります。焼却炉に投入されたもえるごみは約950度で焼却され、非常に粒子の細かい「飛灰」になります。燃やす前の7%程度の重量になります。その後、飛灰は飛散・流出を防ぐため溶剤で固められ、「固化灰」というものにします。これら固化灰に、不燃物として分別して出されたガラス・陶器類などを合わせると、毎日10トほどの埋め立てごみが発生しています。



環境ナビ

1人当たり140kgこれって何の数字？

〔隔月連載⑥〕ごみ・資源物のゆくえ

です。この原則に基づき、まずは、管内で最も多くのごみを出している安曇野市に、最終処分場を造ることとなり、その整備が課題となっています。

不燃物を混ぜないで！年間600トが混入

もえるごみの中には、不燃物が混じっていることがあります。これら不燃物の大半は、ガラス、石、陶器、飲料缶などで、平成20年度では約600トが混入していました。不燃物は、もえるごみの中に混入することで、焼却炉などの装置を故障させる場合があります。また、分別すれば資源として有効利用できるものもあります。

最終処分場に埋め立てることができるごみの量には限りがあります。一人一人がごみの分別を心掛け、限りある資源の有効活用とごみの減量に努めましょう。

環境課廃棄物処理対策担当

TEL 82・3131 FAX 82・6622

もえるごみに混入していた不燃物。年間600トにもなります。



困ったものね。もえるごみだけに。



お知らせ

ごみカレンダーをお配りします

平成22年度家庭ごみ・資源物収集カレンダーを、豊科地域は2月18日以降、その他の地域は3月3日以降に各家庭へお届けする予定です。また、各総合支所窓口にも設置します。



ひめこぶしの家ではおまんじゅう作りが行われていました。(1月22日)

毎日すこやか健康づくり

参加してよかった。ここへ来てよかった

精神障害者の家族の集い 家族で抱え込まないで

今、心の病気を訴え精神科を受診する人が増えています。自立支援医療（精神通院）を受けている人数を見ても、平成17年と平成21年を比較すると約1.3倍となり、現在1100人くらいに増加しています。

家族の多くは、なぜ自分の身内がと思いつつ、何が悪かったのかと自分を責め、誰にも相談できずに抱え込んでしまう人が多いのも現状です。家族会は、家族同士が交流し、それぞれの悩みを打ちあけていきます。また、福祉制度や病気の学習や視察研修をしています。

《市精神障害者家族会あづみ会》

概要 南安曇郡家族会として昭和40年代に設立された歴史ある家族会です。合併後は全市の家族会となり、市内のどの地域の人でも参加できます。定例会で相談や情報交換を行うほか、新年会などの交流会をしています。

定例会 毎月第4月曜日から火曜日 午後1時30分～3時
会場 豊科公民館または豊科保健センター
連絡先 丸山会長宅 (TEL 73・4775)

《豊科地域精神障害者家族会》

概要 平成4年に発足。定例会では日ごろの悩みや不安などを話し合い、お互いの思いを共感し支え合っています。憩いの家をつくりたいと、以前は「ひめこぶしの家」の運営を行ってきました。

定例会 奇数月（曜日は未定） 午前10時～11時30分
会場・連絡先 豊科保健センター (TEL 72・9970 FAX 72・9044)

《三郷地域精神障害者家族会》

概要 平成19年に発足。精神障害者を抱えた家族が集まり、座談会や学習会、相談をしながら語り合い、より良いかわりを持つよう集まっています。同時発足した三郷デイケアとの交流事業も行っています。

定例会 偶数月の第2火曜日 午後1時30分～3時
会場・連絡先 三郷保健センター (TEL 77・9111 FAX 77・9113)
 ※いずれの家族会も日程や会場を変更する場合があります。お出掛け前に必ずお問い合わせください。
社会福祉課障害福祉係 (TEL 81・0724 FAX 81・0703)

2010 2月
 安曇野の味
 おすすめレシピ

カルシウムたっぷり！アツアツの出来たてを召し上がれ。

イワシのさつま揚げ



今月の料理人
 あきこ
 森岡 彰子さん
 (豊科南穂高)

～レシピ～

●材料（4人分）

イワシ8～10匹(すり身にして400gくらい) ゴボウ100g ニンジン50g 干しシイタケ2枚 A(卵1個、砂糖大1、酒大2、かたくり粉大2、塩小1) 油小1

●作り方

- ①：イワシをすり身にしてからAを入れ、よく混ぜ合わせる。
- ②：ゴボウはささがきにして水にさらす。ニンジンはみじん切り。シイタケは戻してからみじん切りにする。
- ③：①と②をよく混ぜ合わせ厚さ1センチ程度の小判形にする。
- ④：170℃くらいに熱した油に③を入れ、少しづつ火を強めながら香ばしく揚げる。
- ⑤：揚げたてをショウガじょうゆ、酢からしなどでいただく。

寄り添い、春を待つ

～ 立春の安曇野 ～



安曇野

彩紀行

其の五十三

今月の色

純白

Jun-paku

雪のような白。
純粋、無垢を
象徴する

2月4日は立春。暦では春となります。「春は名のみ風の寒さや」と早春賦に詠われるように、安曇野の春は、寒さのどん底で始まります。

前日に降った純白の雪をまとった貞享義民社近くの道祖神。男神と女神が身を寄せながら、少しずつ近づく春の足音に耳を傾けているようです。

編集後記

◆あるテレビ番組で、医師の日野原重明さんが子どもたちに「命はどこにある？」と問うている場面を見ました。子どもたちは口々に「心臓！」と答えていました。日野原さんの答えは、命は目に見えないもの、つまり「時間」だということでした。短くとも確かに輝く時間を大切にしたいです。

◆最近ブームの「しょうが」。冷え性の私も、早速職場にチューブ入りのしょうがを持ち込みスープに入れて昼食の時に飲んでみます。これが効果てき面。それまで冷えていた足元もほかほかになります。オススです。

◆市HPへ壁紙ギャラリーを開設しました。観光担当と広報担当の合作ですがぜひご覧ください。どうしても硬いお知らせが多いので休みしていただければと思います。

◆もえるごみの中に、ガラス、石、陶器、金物などの不燃物が年間600トも混入しているなんて驚きでした。少人数の行為とは到底思えない数字です。子どもに恥じぬよう大人は責任を持って出すようにして欲しいと願うばかりです。(本紙19ページ)

2010.2.1現在()内は対前月比

人口	99,241人(+14)
男	48,102人(-7)
女	51,139人(+21)
世帯	36,635世帯(+17)

広報 あづみの

発行日 平成22年2月17日

編集・発行 長野県安曇野市役所企画財政部
まちづくり推進課広報広聴係

TEL 0263-71-2000 FAX 71-5000

URL <http://www.city.azumino.nagano.jp>

E-mail info@city.azumino.nagano.jp

印刷 (有)安曇印刷 印刷経費1部16円

次回発行…お知らせ版 3月3日(水)

古紙を配合した再生紙、
環境に優しい大豆油インクを使用しています。



本 庁 舎	〒399-8205	長野県安曇野市豊科4932番地46	TEL 0263-71-2000	FAX 0263-71-5000
豊科総合支所	〒399-8205	長野県安曇野市豊科4340番地	TEL 0263-72-3111	FAX 0263-72-8340
穂高総合支所	〒399-8303	長野県安曇野市穂高6658番地	TEL 0263-82-3131	FAX 0263-82-6622
三郷総合支所	〒399-8101	長野県安曇野市三郷明盛4810番地1	TEL 0263-77-3111	FAX 0263-77-6060
堀金総合支所	〒399-8211	長野県安曇野市堀金烏川2750番地1	TEL 0263-72-3106	FAX 0263-72-4900
明科総合支所	〒399-7102	長野県安曇野市明科中川手6824番地1	TEL 0263-62-3001	FAX 0263-62-4747